

### その1

## 上り1階、下り2階は階段利用



トレーニングジムの代わりに未来に続く階段利用

基礎代謝UPと筋力増強を同時に目指す。

### その2

## 教室・研究室・事務室の退出時に照明・空調のスイッチOFF



えこびよんは退出15分前には空調のスイッチOFF。

### その3

## 影響が少ない機器はプラグを抜き待機電力カット。PC、コピー機は電源オプションを省エネモードに設定。



省エネモードの設定方法を確認しておく。

使用頻度が低く、影響が少ない機器は**使用する時だけ**コンセントにプラグをさすべし。

消費電力の多い冷蔵庫は庫内を整理して**温度を調節**する。

オフィスの電子機器、家電等で使用される「コンセント」は全エネルギー消費の**32%**

# 節電キャンパスライフ

## 法政大学の

# 掟

快適に、健康的な

活動シーンにあわせた省エネ!

### その4

## 室内温度は冷房時28度、暖房時20度



カーディガンを着用して体感温度約2.2度 ↑

靴下を履いて体感温度約0.6度 ↑

涼しい風を送る。ノーネクタイノージャケットで体感温度約2.0度 ↓

膝かけをかけて体感温度約2.5度 ↑

暖をとる

冬は服装を工夫。体感温度をUPして快適に!

夏は熱中症にも留意。

健康的に、地球環境問題の解決を目指して、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策も忘れずに。

### 2022年度目標

市ヶ谷・多摩・小金井キャンパスの特定温室効果ガス排出量を基準排出量から**27%**削減する。

2021年4月～2022年2月迄の目標値に対する実績は、市ヶ谷は約**96.3%**、多摩は約**86%**、小金井は約**131%**でした。「法政大学の掟」では節電の一例を紹介しました。キャンパスにおいては、授業、実験、研究、課外活動、食事を始めとして、活動シーン毎にエネルギー使用方法と使用量が異なりますので身近なところから取り組むことが大切です。

本学は、省エネルギー強化月間の5～10月に「COOL BIZ」、12～3月に「WARM BIZ」を地球温暖化対策として実施します。

### 関連するSDGs



法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」としてSDGs(持続可能な開発目標)について重要課題と関連付けて取り組んでいきます。

2022年4月 法政大学環境センター  
E-MAIL: ickankyo@hosei.ac.jp

「法政大学の掟」は、「快適さ」を意識し、健康的に、地球環境問題の解決を目指す上での「心構え」を示しています。